

# 令和3年度 事業報告

本会定款第5条に基づき、令和3年度の事業を次のとおり報告する。

(第5条 本会は第3条の目的を達成するために次の事業を行った。)

## 1. 医療保険制度の円滑な運営に関する事業

①各保険者との協議会、療養費審査委員会に出席し、保険講習会、自賠責損害調査事務所との勉強会を開催。保険勉強会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。また、各府県のWeb保険講習会を会員に案内し、受領委任払い制度の維持及び国政の健全な運営に協力、一般県民の健康維持増進に寄与した。

各保険者との協議会：10回、保険講習会：9/23、2/13（中止）、療養費審査委員会：毎月  
保険勉強会：中止、保険講習会：2/13（京都：Web）、自算会研修会：2/9

②近畿ブロック保険対策委員会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となったが、日整、近畿ブロックの保険事業に協力し、社会保険制度の健全な運営に寄与した。

近畿ブロック保険対策委員会：中止

## 2. 柔道整復学の研究に関する事業

①学術研究会、論文勉強会、超音波勉強会、講師講演会をWebと併用しながら開催した。学術勉強会と症例検討会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止、学術研究発表会は延期となった。他府県の学術講習会柔道整復学、接骨医学会Web開催の周知を会員に徹底し、一般県民の健康維持増進に寄与した。

学術研究会：10/23（手技）、論文勉強会：6/12（Webと併用）  
超音波勉強会：6/20（Web研修会）、講師講演会：9/23（Webによるリモート講演）、  
学術勉強会、症例検討会：新型コロナウイルス感染症の影響で中止、学術研究発表会：2/13  
（延期）、接骨医学会：11/13、11/14（ハイブリッド形式開催）  
他府県講習会(Web参加)：10/3、2/13(京都社団)、10/16、10/17(大阪社団)、1/30(兵庫社団)

②近畿学術委員会、近畿超音波画像観察小委員会は新型コロナウイルス感染拡大の影響でWeb開催となった。近畿ブロックの運営に協力、一般県民へ更なる良質な施術提供に努めた。

近畿学術委員会：10/1、11/17、12/5、1/21、3/23（全てWeb会議）  
近畿超音波画像観察小委員会：12/8、1/12（全てWeb会議）

③令和4年度開催の公益社団法人日本柔道整復師会第45回近畿学術大会京都大会の準備等に協力し、近畿ブロックでの柔道整復学の向上を図り、一般県民の健康維持増進に寄与した。

## 3. 柔道整復術の普及啓発及び柔道整復師の資質向上に関する事業

①臨時広報誌、かわら版を発行し、定期的に広く情報を発信した。

臨時広報誌：7月、1月  
かわら版：1月

②ホームページを随時更新し、広く一般に情報を公開した。

随時

③会員の資質の向上を図り地域に寄与するための生涯学習研修会を開催した。

生涯学習研修会：9/23

④新規入会会員に対して指導を行い、新規入会者を養成することで、公益事業に資する人員育成を行い地域に寄与した。

新規入会会員：5/8、6/12、7/10、8/7、12/4、1/8、2/12、3/12

⑤匠の技伝承プロジェクト指導者養成講習会に参加し柔道整復師に認められている骨折・脱臼の整復固定を確実にを行い知識と技術を習得し、柔道整復師の施術に還元できるよう努めた。

匠の技伝承プロジェクト指導者養成講習会：7/11、9/26、11/7、11/28、2/20

#### 4. 県民の保健福祉推進を図る事業

- ① 支部活動、救護・トレーナー活動、健康運動指導支援及びテーピング講習会はコロナウイルス感染のため中止となった。
- ② 和歌山長寿プラン策定委員会はコロナウイルスの影響で中止されたが、引き続き高齢者が尊厳を持って安心と共生のまちづくりの実現と地域の活性化に努めた。

救護、健康運動、テーピング講習会：コロナウイルス感染症の影響で中止、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会：2/14コロナウイルス感染症の影響で中止

#### 5. 県民の体位向上に関する事業

- ① 第3回和歌山県柔道整復師会少年柔道形競技大会、第33回和歌山県柔道整復師会少年柔道大会はコロナウイルス感染のため中止となった。

形競技大会：5/23、少年柔道大会：7/4 とともにコロナウイルス感染症の影響で中止

- ② 近畿ブロック少年柔道合同練習会はコロナウイルス感染症の影響で中止。第30回日整全国少年柔道大会・第11回日整全国少年柔道形競技大会への協力及び近畿ブロック柔道大会実行委員会Web会議に出席し、一般国民に対して、柔道競技を通じて心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし、日整、近畿ブロック主催の柔道大会や練習会の運営に協力した。

近プロ柔道大会実行委員会：5/15、6/8、12/8（全てWeb会議）

第30回日整全国少年柔道大会、第11回日整全国少年柔道形競技大会：11/21

近畿少年柔道合同練習会：11/28 コロナウイルス感染症の影響で中止

食事についての講習会：中止

- ③ 和柔整柔道倶楽部を運営し、柔道の指導やリモート配信を活用した遠隔指導を通じ少年少女の健全な育成に努めた。

随時

#### 6. 会員の福祉の増進及び相互扶助に関する事業

- ① 敬老の慶祝、物故会員の供養を行い会員の福祉の増進及び相互扶助を図った。

敬老：3名

物故：2名

#### 7. その他本会の目的達成のため必要な事業

- ① 和柔整だよりを発行し、また、支部長会等を通じて、執行部と支部の連携を深め会員と交流し組織強化を図ることで組織基盤を安定させ社会に貢献した。

和柔整だより：4/27、5/22、6/12、7/17、9/18、10/23、11/27、1/15

支部長会：5/30、9/23、3/5（web会議）

会員との意見交換会（未来会議）：中止

- ② 日本柔道整復師会総会、代議員会、近畿ブロック会理事会、評議員会に出席し、運営に協力した。

【日本柔道整復師会】総会、代議員会：6/27、全国総務部長会議：11/30(Web会議)

合同部会：3/6(Web会議)、会長会：3/27(Web会議)

【近畿ブロック会】理事会：4/17、6/13、12/25、2/19(12/25を除いてWeb会議)

評議員会：6/13(書面表決)

- ③ 9/18文書管理規程を施行、11/27費用弁償規程を変更した。

- ④ 日整主導の安否確認サービスへ協力し、発災時の準備と危機管理体制を構築した。

- ⑤ 福祉に関して、県医務課と協議し職域接種などワクチン接種の早期接種に協力した。

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。  
令和4年4月 公益社団法人 和歌山県柔道整復師会